

歴史講演会・はくぶつかん講座「『台風記』を読む」を行いました



令和6年9月28日（土）に、名古屋城調査研究センター副所長の瀬川貴文さんをお招きし、講演会「『台風記』を読む」を行いました。

『台風記』は南区白水小学校の児童が台風当時に書いた作文を編纂したもので、2019年に名古屋市博物館

より刊行されました。当時博物館で編集に携わった瀬川さんの苦労話、作文の紹介・朗読を62名の参加者が拝聴。その真摯な朗読には胸打たれるものがありました。

伊勢湾台風より65年がたち、災害の歴史を次世代へどう伝えるかが問われる今、『台風記』という本の持つ力を改めて実感する時間になったと思います。

写真の寄贈がありました



ご自宅を中心に撮られた写真を11枚ご寄贈いただきました。展示等に活用させていただきます。

発行：名古屋市南図書館 令和6年12月10日発行

名古屋市南区千竈通2-10-2

TEL：052-821-1732 FAX：052-821-3364